

リーディングDXスクール事業【実践事例】

湖南省立石部小学校【指定校】

【取組内容】 ICT支援ソフトを校内研や事業部でも活用し、働き方改革へ

①取組の概要

ICT教員研修では、「子どもへ指導するためにも、自分自身でまずは使ってみよう」を合言葉にして、適時教員へのICT教員研修を実施している。

また、校内研究や部会において、グループ協議する際にも支援ソフトの活用により共同編集を導入し、グループでの意見を交流したり、他グループの考えを参照したりすることで、効率のよい話し合いを実施する。

ICT教員研修の様子(事業部や部会での話し合い、校内研での協議など)



【取組内容】 ICT支援ソフトを校内研や事業部でも活用し、働き方改革へ

②成果と課題

- 実際に自分で使ってみることが授業へ生かす第一歩だと感じる。プチ研修会という形で短い時間でありながら、ICT機器を操作することで、自信を持って授業に活用することができるようになり、知識を持った教員が増えることで、教員同士の横のつながりも築くことができた。
- 5月当初は1時間以上かかっていた会議が40分ほどに短縮された。
- Teamsを活用し、会議が始まるまでに資料を投稿しておくことで、より効率の良い話し合いができた。その際には、どうしても協議しなければいけないことだけを話し合うようにした。
- 修正案が出ても、誰かがチャットに書き込むことで後から修正も容易にできた。

部会ごとにTeamsを活用した資料の共有

投稿欄でデータの共有



部会ごとにグループ作成



決定事項をチャットに記録

